

目次

序

『新横須賀市史』別編軍事について

凡例

目次

写真集Ⅰ 横須賀の戦前・戦中……………一

第一章 製鉄所から鎮守府造船所へ……………三

解説 横須賀造船所

造船所を経営した人びと……………五

①小栗上野介忠順 ②フランソワ・レオンス・ヴェルニー

③ジュール・セザール・クロード・ティボディエ ④兵動忠

平 ⑤肥田浜五郎 ⑥赤松則良 ⑦遠武秀行 ⑧渡

辺忻三

施設と制度……………七

①造船所の施設 ②フランス人居住区 ③造船所の工場

④札場と鳴鐘 ⑤ドライドック(乾船渠) ⑥船台

⑦クレーン ⑧覺舎 ⑨抱職工・定雇職工・海軍工夫・

定期職工

技術を担った人びと……………二〇四

①フランス語通訳 ②熊谷直孝 ③岡田井蔵 ④内藤

実造 ⑤浜口英幹 ⑥古川庄八 ⑦上田寅吉 ⑧鈴

木長吉 ⑨小林菊太郎 ⑩山下岩吉 ⑪山口辰弥

⑫佐波一郎 ⑬辰巳一 ⑭ルイ・エミール・ベルタン

建造艦船……………三六

①十馬力船と横須賀丸 ②御召船 蒼龍丸 ③函容丸(函

館丸) ④御召艦 迅鯨(初代) ⑤軍艦 清輝 ⑥軍艦

天城 ⑦砲艦 磐城 ⑧軍艦 海門・天龍 ⑨軍艦 葛

城・武蔵 ⑩水雷艇 小鷹 ⑪砲艦 愛宕 ⑫巡洋艦

高雄(初代) ⑬報知艦 八重山

第二章 横須賀鎮守府の設置……………三九

解説 鎮守府という組織

人物・歴代司令長官……………二二五

①中牟田倉之助 ②伊地知季珍 ③名和又八郎 ④加

藤寛治 ⑤大角岑生 ⑥野村吉三郎 ⑦米内光政

⑧長谷川清

人物・参謀長……………一七

①井上成美 ②古村啓藏

鎮守府……………一九

①横須賀鎮守府 ②横須賀海軍經理部 ③横須賀海軍
需部 ④横須賀海軍建築部 ⑤横須賀海軍運輸部
⑥横須賀海軍港務部 ⑦横須賀海軍艦船部 ⑧横須賀海
軍施設部 ⑨海軍設営隊 ⑩横須賀鎮守府長官官舎
⑪横須賀鎮守府庁舎

鎮守府付属……………三六

①海軍軍法会議 ②海軍刑務所 ③海軍(軍港)水道Ⅰ
④海軍(軍港)水道Ⅱ ⑤横須賀海軍病院 ⑥横須賀鎮守
府海軍特別陸戦隊 ⑦海軍望楼 ⑧野比海軍病院
⑨横須賀海軍共済組合病院 ⑩横須賀海軍下士卒家族共励
会 ⑪大船収容所(横須賀海軍警備隊植木分遣隊) ⑫捕獲
審検所 ⑬海軍軍楽隊 ⑭横須賀防備隊 ⑮横須賀海
軍警備隊

教育機関……………四八

①海兵团 ②海軍機関学校 ③海軍機関学校の舞鶴移転
④海軍機関将校問題 ⑤海軍水雷学校 ⑥海軍砲術学校
⑦海軍衛生学校 ⑧海軍電測学校 ⑨海軍工作学校

⑩海軍工機学校 ⑪海軍通信学校(横須賀通信学校)
⑫海軍航海学校 ⑬海軍機雷学校(対潜学校) ⑭大津海
軍射的場 ⑮海軍辻堂演習場

鎮守府とその周辺・人物……………四八

①海軍助成金 ②記念艦三笠(戦前) ③下士官兵集会所
(下士卒集会所) ④旅館一国屋 ⑤財団法人海仁会
⑥横須賀海友社 ⑦三笠会館 ⑧馬門山海軍埋葬地
⑨横須賀水交社 ⑩安田義達 ⑪中村祐庸 ⑫横須賀
の軍人市長(田辺男外鉄／奥宮衛／岡田三善／高橋節雄／久野工)
⑬義勇財団海防義会 ⑭官修墓地 ⑮陸海軍人伝道義会

第三章 横須賀海軍工廠……………三五

解説 鎮守府造船部と海軍工廠

海軍工廠……………三七

①造船部 ②造機部 ③造兵部 ④造兵部水雷工場
⑤無線電信機工場 ⑥火工工場 ⑦造兵部砲塔工場
⑧造兵部機銃工場 ⑨鳥ヶ崎大砲発射場 ⑩実験部
⑪発電工場 ⑫艀装岸壁 ⑬会計部・総務部 ⑭医务
部 ⑮工廠の技術官 ⑯海軍造船工学校・海軍造船工練
習所 ⑰見習職工 ⑱池上工具養成所 ⑲横須賀職工
共済会と海軍共済組合 ⑳横廠工友会

建造艦……………三七五

- ① 巡洋艦 橋立 ② 巡洋艦 秋津洲 ③ 巡洋艦 須磨・明石 ④ 通報艦 千早(二代) ⑤ 巡洋艦 新高・音羽
- ⑥ 戦艦 薩摩 ⑦ 巡洋艦 鞍馬 ⑧ 戦艦 河内(二代)
- ⑨ 明治期の水雷艇と駆逐艦 ⑩ 巡洋戦艦 比叡(二代)
- ⑪ 戦艦 山城 ⑫ 軽巡洋艦 天龍(二代) ⑬ 大正前期の駆逐艦 ⑭ 戦艦 陸奥 ⑮ 航空母艦 加賀 ⑯ 戦艦 天城(二代) ⑰ 軽巡洋艦 五十鈴・阿武隈 ⑱ 航空母艦 鳳翔
- ⑲ 航空母艦 龍驤 ⑳ 重巡洋艦 妙高 ㉑ 重巡洋艦 高雄
- ㉒ 軽巡洋艦 鈴谷 ㉓ 航空母艦 飛龍 ㉔ 潜水母艦 大鯨(航空母艦 龍鳳) ㉕ 給油艦 剣埼(航空母艦 祥鳳) ㉖ 給油艦 高崎(航空母艦 瑞鳳) ㉗ 航空母艦 翔鶴 ㉘ 軽巡洋艦 能代 ㉙ 航空母艦 雲龍 ㉚ 航空母艦 信濃 ㉛ 駆逐艦(「峯風」型、「神風」型、「睦月」型、「樺」型、「若竹」型)
- ㉜ 甲型駆逐艦(「吹雪」型、「初春」型、「白露」型) ㉝ 甲型駆逐艦(「朝潮」型、「陽炎」型、「夕雲」型) ㉞ 乙型駆逐艦(「秋月」型) ㉟ 駆逐艦「松」型、「橘」型 ㊱ 海防艦
- ㊲ 駆潜特務艇・哨戒特務艇 ㊳ 伊号潜水艦 ㊴ 呂号潜水艦

人物……………四八五

- ① 伊東義五郎 ② 石渡卯吉 ③ 鈴木諫 ④ 荒木彦弼

写真集Ⅱ 横須賀の今昔①……………四九三

第四章 海軍航空と横須賀……………五〇九

解説 海軍航空と航空技術

横須賀海軍航空隊……………五二一

- ① 横須賀海軍航空隊 ② 海軍航空術研究委員会 ③ 追浜飛行場 ④ 追浜航空隊と田浦航空隊 ⑤ 予科練習生 ⑥ 第三〇二航空隊

人物・航空隊……………五二四

- ① フォール航空使節団とグラン・メーゾン大尉 ② センピル飛行団 ③ 山内四郎 ④ 金子養三 ⑤ 和田秀穂 ⑥ 吉良俊一 ⑦ 大西瀧治郎 ⑧ 小園安名 ⑨ 源田実 ⑩ 坂井三郎

海軍航空技術廠……………五三九

- ① 海軍航空技術廠(空技廠) ② 飛行機部 ③ 飛行実験部 ④ 発動機部 ⑤ 材料部 ⑥ 科学部 ⑦ 工具養成所(見習工具養成所)

航空機……………五四

- ① 九六式艦上攻撃機 ② 零式艦上戦闘機 ③ 局地戦闘機

雷電と紫電改 ④艦上戦闘機 烈風 ⑤艦上爆撃機 彗星
⑥陸上爆撃機 銀河 ⑦偵察機 景雲 ⑧局地戦闘機 震電

エンジン・その他……………五五

①ジェットエンジンと橘花 ②ロケットエンジンと秋水
③特別攻撃機 桜花 ④空技廠開発の兵器

人物・空技廠……………五九

①安東昌喬 ②枝原百合一 ③和田操 ④奥山益美と
下川万兵衛 ⑤空技廠出身の技術者たち

第五章 横須賀の陸軍と東京湾要塞……………五五

解説 横須賀の陸軍

東京湾要塞……………五六

①東京湾要塞 ②東京湾要塞司令部 ③東京湾要塞地帯
④築城部横須賀支部 ⑤横須賀兵器支廠 ⑥観音崎聴測

所

重砲兵……………六〇

①横須賀重砲兵連隊 ②陸軍重砲兵学校 ③重砲兵第一
旅団司令部

砲台……………六九

①砲台・横須賀軍港地区(猿島、夏島、笹山、箱崎高・低、波島、泊櫃舎・倉庫) ②砲台・走水地区(走水低・高、小原台堡壘、花立堡壘、走水新) ③砲台・観音崎地区(観音崎第一・第二・第三・第四・南門、三軒家、大浦、腰越) ④第三海堡
⑤演習砲台(米ヶ浜、公郷、深田、田戸、小原台、花立) ⑥砲台・久里浜地区その他(千代ヶ崎、千代ヶ崎砲塔、千駄ヶ崎、西浦) ⑦弾薬本庫(衣笠、矢ノ津、観音崎)

演習場・その他……………六四

①陸軍の練兵場・射的場(不入斗陸軍練兵場・同射的場、大津陸軍練兵場) ②横須賀陸軍病院(横須賀衛戍病院↓横須賀陸軍病院↓国立横須賀病院↓横須賀市立うわまち病院) ③平作陸軍墓地(横須賀陸軍埋葬地)

憲兵隊・その他……………六四

①横須賀憲兵隊(東京憲兵隊横須賀派遣隊↓神奈川憲兵隊↓横須賀憲兵分隊) ②連隊区(甲府・横浜)

人物……………六〇

①西田明則 ②黒田久孝

第六章 戦時三浦半島の防衛…………… 六五

解説 三浦半島と本土防衛

空襲…………… 六七

- ①横須賀の防空砲台 ②横須賀空襲 ③横須賀の防空壕
(地下壕)

本土決戦準備…………… 六八

- ①本土決戦準備と決号作戦 ②第一二方面軍 ③東京湾
兵団 ④学徒勤労動員 ⑤水上・水中特攻兵器 ⑥武
山海軍航空基地(長井飛行場)

写真集Ⅲ 横須賀の今昔②…………… 六七

第七章 横須賀の占領軍…………… 七三

解説 連合国軍の上陸

米海軍・海兵隊…………… 七五

- ①第三八任務部隊(Task Force 38) ②第三一任務部隊(Task
Force 31) ③第六海兵師団第四連隊(4th Regiment 6th Division,
US Marine Corps) ④戦艦 長門 ⑤第三一海兵航空群
(Marine Aircraft Group 31)と海兵隊航空基地

米陸軍…………… 三一

- ①横須賀のアメリカ陸軍 ②キャンプ・マックギル(Camp
McGill) ③演習場チガサキ・ビーチ

人物…………… 三九

- ①オスカー・チャールズ・バジャー(Oscar Charles Badger II)
②ウィリアム・ターデュー・クレメント(William Tardie Clement)
③戸塚道太郎 ④竹宮帝次

復員引揚…………… 五一

- ①浦賀引揚援護局Ⅰ ②浦賀引揚援護局Ⅱ ③コレラ騒
動

第八章 防衛力の整備と自衛隊…………… 五九

解説 自衛隊の創設

海上自衛隊…………… 六一

- ①海上自衛隊 ②海上警備隊と警備隊 ③横須賀地方隊
と総監部 ④海上自衛隊第二術科学校 ⑤海上自衛隊横
須賀地区病院 ⑥海上自衛隊横須賀教育隊 ⑦海上自衛
隊音楽隊(横須賀音楽隊)

陸上自衛隊……………七二

- ①陸上自衛隊の発足
- ②陸上自衛隊少年工科学校(現高等工科学校)
- ③陸上自衛隊通信学校
- ④第一教育団武山部隊(第一二七教育大隊)

人 物……………七三

- ①横 智雄

その他……………七四

- ①防衛大学校

第九章 アメリカ第七艦隊と横須賀……………七五

解説 新たな軍港都市横須賀

米海軍横須賀基地……………七六

- ①第三艦隊から第五艦隊へ
- ②米海軍横須賀基地 (Fleet Activities Yokosuka)
- ③SRF (U. S. Naval Ship Repair Facilities Yokosuka, Japan 米海軍艦船修理廠)
- ④原子力潜水艦の横須賀初入港
- ⑤空母「ミッドウェイ」の母港
- ⑥全駐留軍労働組合横須賀支部(全駐労)
- ⑦EMクラブ (Enlisted Men's Club : Club Alliance)
- ⑧記念艦三笠(戦後)

人 物……………七六

- ①米海軍横須賀基地司令官 (Commander Fleet Activities, Yokosuka)
- ②ベントン・ウィーバー・デッカー (Benton Weaver Decker)
- ③鹿目善輔海軍少将と米海軍横須賀基地警備隊

写真集Ⅳ 横須賀の戦後……………七六

付表1 横須賀・浦賀建造艦船一覧

2 横須賀市内の慰霊碑・記念碑等

3 東海鎮守府・横須賀鎮守府 歴代長官一覧

4 横須賀海軍工廠 歴代工廠長一覧

5 アメリカ第七艦隊歴代司令官一覧

付図 横須賀市内にあった終戦時の主な旧軍施設

参考文献・各章扉写真出典

あとがき

執筆者一覧・協力機関及び協力者

市史編さん関係者名簿

『新横須賀市史』発刊計画